

自由律俳句

おおくさ編集室選

ぬかるみ 泥濘の稲刈る心晴れず明日はまた雨模様

茶屋 藤原 寿郎

ひた走る電車と横並び(つかの間)

神戸上 柴田 篤子

コスモス散つて菊の花にバトンを渡す

茶屋 岸本 治枝

刈り田を舞う蜻蛉の羽に透けた秋日和

茶屋 小林 道子

荒廃兆す庭の彼岸花に思い出す人

生山 渡辺 圭子

もつとゆつくり生きたいあつと言う間の一週間

茶屋 長谷川由美子

全て色づく秋に柿は朱にみかんは黄に

茶屋 木山 操子

猛暑と豪雨の夏も過ぎ紅葉の美しさ

生山 弓場 里恵

優しい風が運んでくれた菊の香

茶屋 木山 輝子

裏山の草刈り終え窓枠から見る眺め

印賀 久代 幹子

俳句

駄句駄句会編集室

ほろつき 鬼灯の色づき残る捨て屋敷

三吉 伊田カネ子

ちよつといい話ふつくら日向ぼこ

神戸上 笹間 玲子

避難準備リュックに詰めし野分かな

宮内 田辺登志美

給食は産地産消費の秋

河上 長崎美佐子

秋草や名知らぬままに暫し佇つ

豊栄 花倉美佐子

地球儀廻し小さき日本台風禍

宮内 木村萬佐子

川柳

鈴の音川柳会選

「卒業」

卒春越え残る人生夢を追う

宮内 高見 吟威

後わづか残る人生踏張つて

三吉 伊田須奈子

秋風にゆれる野菊を刈り残し

豊栄 上原ゆみ子

若き日の心に残る戦事中

折渡 貝谷日出代

亡き母の残した言葉守りぬく

霞 久城 英代

押しつまる残る人生有意義に

印賀 山脇 文子

短歌

世の中に表と裏が有りと云う

下石見 浅川 三郎

日本国土のバランス悪し

あな惜しや昨夜なる雨に打たれしか

宝谷 横谷 秀子

紅と散り敷く萩の花びら

草群の優美に咲くやりんどうの

阿毘縁 木村 民子

花卉揺らす郷愁の風

カップごと穫りたて蜂蜜香り立ち

霞 岸 尚子

華やぎを増す秋の食卓

「手話教室のお知らせ」

日南町手話サークルでは、手話教室を開催しています。

手話が初心者の方でも安心です。おしゃべりをしながら、日常生活の中の簡単な手話表現を学習しています。

手話に興味のある方は、一緒に学習してみませんか？

12月の日程

12月9日(日)

時間 14時〜15時30分 場所 文化センター

【お問い合わせ先】

石田由香里 (08003052993)

浅野 博美 (09009734188)

「増原町長 手話サークルへの応援、ご理解を頂きありがとうございました」

「町長」



両手の小指をくっつけて、2回前後を入れ替える。



左手を垂直にしてその上に親指を立てた右手をのせる。

「ありがとう」のサインをしました



右手を垂直に立てて小指側で左手の甲をトントンたたく。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

